

平成 27 年 7 月 27 日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中富 一郎
(4571 東証マザーズ)
問合せ先 取締役CFO兼社長室長 松山 哲人
電話番号 03-3241-0553

バイオ医薬品のデリバリー技術に関する製法特許 欧州特許査定のお知らせ

バイオ医薬品の価値をさらに高める際に有用な次世代型のDDS製剤の製造方法に関する出願特許が、欧州特許庁から特許査定¹を受けました。これにより、当社の核酸デリバリー技術「NanoFect^{®2}」等をさらに改良できる特許が欧州で確保できることになりました。

【発明の名称】 粒子状医薬組成物の製造方法
【出願番号】 11711242.5
【特許権者】 ナノキャリア株式会社

siRNAに代表される核酸医薬は次世代型医薬品の一つとして世界で注目されていますが、標的細胞に確実に核酸医薬を届けることが出来る優れたキャリアシステムの開発がハードルとなっています。本特許は、これを解決し核酸医薬を世界に普及できると期待される製法特許です。尚、本製法は核酸のみならず、ペプチドやタンパク質など、他のバイオ医薬品にも対応できる応用範囲の広いDDS型医薬品に関する製法です。

当社は、NanoFect[®]に抗体などのセンサー分子を搭載することにより標的化精度をさらに高めたActive型NanoFect[®]の活用の第一弾として、2015年2月に中外製薬株式会社と「ファーストインクラス」の医薬品を目指した共同研究を開始しました。一方で、本技術と他の自社技術の組合せや、外部の有用技術および分子の取込みなど次世代型のキャリアシステムのさらなる発展に向けた最先端の研究を推進しています。

尚、本件による平成 28 年 3 月期業績へ直接の影響はございませんが、今後、他社との共同研究などを締結する際、ライセンスの根拠となる重要な知的財産と考えております。

以上

=====

1 特許査定：

特許庁の審査によって「特許権を与える価値がある出願発明である」と判断された場合に示される評価。
特許査定後に特許料を支払うことによって、特許権が発生します。

2 NanoFect[®]：

当社のコア技術「ミセル化ナノ粒子」を用いた核酸デリバリーに適したシステムの総称
詳細は下記URLでご確認頂けます。

<http://pdf.irpocket.com/C4571/qnwX/c1Pk/P16U.pdf>